

境加工株式会社
(第38期)

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

科 目	金額	科 目	金額
<資産の部>	千円	<負債の部>	千円
【流動資産】	275,397	【流動負債】	175,382
原材料及び貯蔵品	705	リース債務	2,603
前払費用	8,619	未払金	12,361
繰延税金資産	20,110	未払費用	138,864
未収入金		預り金	3,102
立替金	245,963	未払消費税等	13,318
		未払法人税等	5,134
		【固定負債】	2,128
		その他	2,128
		負債計	177,510
【固定資産】	5,580	<純資産の部>	
(有形固定資産)	5,580	【株主資本】	10,000
建物	633	(資本金)	10,000
車両及び運搬具		【利益剰余金】	93,467
工具器具及び備品	322	(その他利益剰余金)	93,467
リース資産	4,625	繰越利益剰余金	93,467
		純資産計	103,467
資産合計	280,977	負債・純資産合計	280,977

注) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示している。

(第38期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(2) 棚卸資産

貯蔵品……総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

……建物と構築物は定額法、それ以外は定率法

(2) リース資産 ……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の総数

普通株式

8,000株

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社及び法人主要株主等

属性	会社名	当該株式会社の議決権等の所有割合	当該関連当事者の議決権等の所有割合	科目	期末残高(円)
親会社	旭化成建材(株)	-	間接100%	立替金	245,962,911
				未払金	12,360,569
				未払費用	138,863,718

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項なし。